



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 ハリマ化成グループ株式会社
コード番号 4410 URL <http://www.harima.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長谷川 吉弘

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 金城 照夫

TEL 06-6201-2461

四半期報告書提出予定日 平成28年2月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	61,648	0.2	2,108	105.9	3,032	122.6	1,585	253.9
27年3月期第3四半期	61,521	12.0	1,024	50.7	1,362	△39.1	447	△7.5

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △420百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 202百万円 (△82.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	61.09	—
27年3月期第3四半期	17.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	74,295	32,224	40.5
27年3月期	75,255	33,079	41.3

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 30,098百万円 27年3月期 31,059百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
28年3月期	—	7.00	—		
28年3月期(予想)				7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	83,000	0.4	2,300	136.4	3,400	—	1,500	—	57.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	26,080,396 株	27年3月期	26,080,396 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	131,882 株	27年3月期	131,642 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	25,948,670 株	27年3月期3Q	25,948,899 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
参考資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済は、堅調に推移しましたが、中国経済の下振れリスクが懸念される状況が続きました。一方、国内経済は、企業において、収益、雇用の回復が見られ、設備投資の持ち直しなど、緩やかな回復基調となりました。

当社グループを取り巻く経営環境は、海外事業につきましては、欧米を主力市場とするローター社の業績が競合他社との競争により、厳しい状況で推移しましたが、円安の影響、製紙用薬品事業の米国および中国子会社の業績好調により、海外売上高および収益は増加しました。

国内事業につきましては、円安により輸入原料価格が高止まりしたため、製品価格を見直したものの、収益は厳しい状況となりました。

その結果、当社の当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は616億4千8百万円となり、前年同四半期に比べ1億2千6百万円(0.2%)の増収となりました。

利益面では、営業利益は21億8百万円となり、前年同四半期に比べ10億8千4百万円(105.9%)の増益となりました。経常利益は、為替差益8億円により30億3千2百万円となり、前年同四半期に比べ16億7千万円(122.6%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億8千5百万円となり、前年同四半期に比べ11億3千7百万円(253.9%)の増益となりました。

当社グループのセグメント別経営成績の概況は次の通りであります。

樹脂化成品

インキ用樹脂においては、国内のオフセットインキ市場の低迷が続いており、当社においても同様の傾向となり、前年同期比で販売量が減少しました。

塗料用樹脂は、溶剤系外装塗料の需要は伸びておらず、当社の建築外装用塗料においても前年同期比で減少となりました。

自動車タイヤ用合成ゴムの製造に使用される乳化剤は好調を維持しており、前年同期を上回っております。

機能性塗工剤の新製品は、タッチパネルに用いられる光学フィルム用表面塗工剤などが順調に推移しています。

その結果、当部門の売上高は、152億2千9百万円となり、前年同四半期に比べ14億8千2百万円(8.9%)の減収となりました。セグメント利益は国内外における収益改善により、8億9千5百万円と前年同四半期に比べ5千6百万円(6.8%)の増益となりました。

製紙用薬品

国内の紙・板紙の生産量は、前年同期に比べて微増となりました。米国においては、新聞および印刷情報用紙の需要が低調なものの、板紙の生産量は堅調でした。中国は紙・板紙生産量は前年同期に比べ増加しました。

当部門におきましては、国内は引き続き厳しい状況が続いておりますが、米国では、FDA(米国食品医薬品局)規制要件に準拠した製紙用薬品が好調に販売量を伸ばすとともに、中国においても表面サイズ剤等を中心に販売量が堅調に推移しました。

その結果、当部門の売上高は、138億1百万円となり、前年同四半期に比べ12億4千1百万円(9.9%)の増収となりました。また、セグメント利益は国内外における収益改善および販売拡大が寄与し、12億8千万円と前年同四半期に比べ4億9千2百万円(62.5%)の増益となりました。

電子材料

当部門が主に関連する自動車業界の生産台数は、北米、欧州は、堅調に推移したものの、国内を含むアジアにおいて前年を下回る厳しい状況が続いています。

電子機器業界では民生用電子機器の国内出荷額は、ほぼ前年並みとなりました。

当部門においては主要製品であるソルダペーストは鉛フリー化が進んだことから販売量は、前年同期比で増加しました。自動車用熱交換器用のろう付け材料は販売量を伸ばしたものの、品種構成差により販売額は前年同期比で減少しました。一方、導電性ペーストと半導体用樹脂製品は前年同期並となりました。

その結果、金属地金の価格下落の影響を受け、当部門の売上高は、38億4百万円となり、前年同四半期に比べ1億2千9百万円(3.3%)の減収となりました。セグメント利益は2億7千6百万円と前年同四半期に比べ5百万円(2.0%)の減益となりました。

ローター

当部門の主要製品である粘接着剤用樹脂は、中国における景気減速の影響もあり、アジアでは、低調に推移しましたが、北米を中心に販売数量が拡大し、全体としては堅調に推移しました。

一方、印刷インキ用樹脂は、情報のデジタル化を背景とした需要の低迷と販売価格競争の激化により、主力である欧州、北米市場において販売量減となりました。採算面では合理化、コスト削減に努めた結果、前年同期比で改善しました。

その結果、円安の影響で、当部門の売上高は275億5千7百万円と、前年同四半期に比べ3億8千5百万円(1.4%)の増収となりました。収益面では採算性の改善により、セグメント損失は1億4千1百万円と前年同四半期に比べ5億5千9百万円の改善となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前期末に比べ9億5千9百万円の減少となりました。自己資本比率は40.5%となりました。増減の主なもの、負債の短期借入金が3億1千2百万円減少し、長期借入金(1年内返済予定含む)が7億4千2百万円増加しております。これは、借入の一部を返済したことや、短期借入から長期借入への借換を実施したためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

世界経済は、緩やかながらも上昇すると見込まれますが、原油価格の動向、一部新興・途上国の成長鈍化、中東情勢などを巡る地政学的リスクなど不透明な状況が続いております。日本においては、円安による輸出環境の改善や政府の経済対策効果への期待などにより、企業業績は回復トレンドにあるものの、当社グループにおきましては円安による原料価格の高止まりなど不透明な事業環境が続くことが見込まれます。

このような環境下、海外売上高比率が60%を超える当社グループは、グローバルに展開した拠点網を活かし、世界各地域の経営環境や顧客ニーズの変化を的確に捉え、業績回復に全力で取り組んでまいります。

なお、当期(2015年4月1日から2016年3月31日)の通期の業績予想につきましては、2015年10月30日の第2四半期決算発表時の公表数字を修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58 - 2項(4)、連結会計基準第44 - 5項(4)及び事業分離等会計基準第57 - 4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2015年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,441,564	4,631,450
受取手形及び売掛金	19,855,990	20,669,405
商品及び製品	6,922,010	6,378,644
原材料及び貯蔵品	7,234,930	7,124,286
その他	3,558,558	3,558,385
貸倒引当金	△222,676	△106,942
流動資産合計	42,790,377	42,255,229
固定資産		
有形固定資産		
土地	10,069,501	9,828,270
その他(純額)	13,564,328	13,620,041
有形固定資産合計	23,633,829	23,448,311
無形固定資産		
その他	1,033,109	1,024,762
無形固定資産合計	1,033,109	1,024,762
投資その他の資産		
その他	7,820,828	7,577,115
貸倒引当金	△22,515	△9,515
投資その他の資産合計	7,798,313	7,567,600
固定資産合計	32,465,253	32,040,675
資産合計	75,255,630	74,295,904

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2015年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,971,251	8,888,441
短期借入金	8,932,685	8,619,999
1年内返済予定の長期借入金	1,241,101	839,920
未払法人税等	440,832	564,158
役員賞与引当金	—	37,100
その他	4,137,347	4,345,313
流動負債合計	24,723,217	23,294,933
固定負債		
長期借入金	12,440,961	13,584,838
長期預り保証金	802,581	759,281
役員退職慰労引当金	389,536	391,882
資産除去債務	47,311	47,796
退職給付に係る負債	1,705,035	1,647,948
その他	2,067,845	2,344,453
固定負債合計	17,453,271	18,776,200
負債合計	42,176,488	42,071,134
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,012,951	10,012,951
資本剰余金	9,744,379	9,744,379
利益剰余金	8,474,754	9,696,678
自己株式	△62,185	△62,316
株主資本合計	28,169,899	29,391,692
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,497,386	1,372,135
為替換算調整勘定	2,034,732	△119,816
退職給付に係る調整累計額	△642,141	△545,115
その他の包括利益累計額合計	2,889,977	707,203
非支配株主持分	2,019,264	2,125,874
純資産合計	33,079,141	32,224,770
負債純資産合計	75,255,630	74,295,904

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2014年 4月 1日 至 2014年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2015年 4月 1日 至 2015年12月31日)
売上高	61,521,992	61,648,798
売上原価	50,573,052	48,975,214
売上総利益	10,948,940	12,673,583
販売費及び一般管理費	9,924,881	10,564,978
営業利益	1,024,059	2,108,605
営業外収益		
受取利息	27,517	38,679
受取配当金	59,346	66,822
不動産賃貸料	95,408	86,332
為替差益	425,628	800,326
その他	171,142	305,729
営業外収益合計	779,043	1,297,889
営業外費用		
支払利息	263,037	294,728
その他	177,912	79,169
営業外費用合計	440,950	373,898
経常利益	1,362,152	3,032,597
特別損失		
減損損失	109,007	—
特別損失合計	109,007	—
税金等調整前四半期純利益	1,253,145	3,032,597
法人税、住民税及び事業税	521,757	637,719
法人税等調整額	158,792	580,040
法人税等合計	680,550	1,217,759
四半期純利益	572,594	1,814,837
非支配株主に帰属する四半期純利益	124,730	229,631
親会社株主に帰属する四半期純利益	447,864	1,585,205

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2014年 4月 1日 至 2014年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2015年 4月 1日 至 2015年12月31日)
四半期純利益	572,594	1,814,837
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	385,072	△125,277
為替換算調整勘定	△814,237	△2,209,283
退職給付に係る調整額	59,083	98,934
持分法適用会社に対する持分相当額	29	26
その他の包括利益合計	△370,052	△2,235,600
四半期包括利益	202,542	△420,762
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	53,325	△597,567
非支配株主に係る四半期包括利益	149,216	176,804

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自 2014年4月1日 至 2014年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	16,711,682	12,559,822	3,933,438	27,172,598	60,377,541	1,180,413	61,557,955	35,962	61,521,992
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	145,643	463,597	-	151,373	760,613	122,923	883,537	883,537	-
計	16,857,326	13,023,419	3,933,438	27,323,971	61,138,155	1,303,337	62,441,492	919,499	61,521,992
セグメント利益又は損失()	838,562	787,994	282,466	701,071	1,207,952	101,819	1,309,771	285,712	1,024,059

当第3四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	15,229,487	13,801,188	3,804,308	27,557,605	60,392,589	1,252,388	61,644,978	3,819	61,648,798
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	449,704	313,452	-	181,774	944,931	105,465	1,050,397	1,050,397	-
計	15,679,192	14,114,640	3,804,308	27,739,380	61,337,521	1,357,854	62,695,376	1,046,578	61,648,798
セグメント利益又は損失()	895,399	1,280,699	276,823	141,422	2,311,500	96,134	2,407,634	299,029	2,108,605

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失()の調整額は、棚卸資産の調整額等が含まれております。

(注3) セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

2016年3月期 第3四半期決算短信
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2015/3期		2016/3期	
	第3四半期(実績)	通期(実績)	第3四半期(実績)	通期(計画)
連結	19.3億円	25.0億円	21.9億円	24.0億円

2. 減価償却実施額

	2015/3期		2016/3期	
	第3四半期(実績)	通期(実績)	第3四半期(実績)	通期(計画)
連結	17.5億円	23.3億円	15.7億円	24.0億円

3. セグメント別売上高

	2015/3期		2016/3期	
	第3四半期(実績)	通期(実績)	第3四半期(実績)	通期(計画)
樹脂化成品	167.1億円	220.7億円	152.2億円	208.0億円
製紙用薬品	125.5億円	171.5億円	138.0億円	185.0億円
電子材料	39.3億円	52.7億円	38.0億円	53.0億円
ローター	271.7億円	367.3億円	275.5億円	368.0億円
その他	11.8億円	15.2億円	12.5億円	16.0億円
調整額	△0.3億円	△0.7億円	0.0億円	-
合計	615.2億円	826.9億円	616.4億円	830.0億円

4. 海外売上高

	2015/3期		2016/3期	
	第3四半期(実績)		第3四半期(実績)	
	金額	比率	金額	比率
南北アメリカ	127.0億円	20.6%	144.7億円	23.5%
アジア	80.5億円	13.1%	84.0億円	13.6%
欧州他	154.1億円	25.1%	144.7億円	23.5%
合計	361.6億円	58.8%	373.4億円	60.6%